

平成30年国立市議会第1回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第1回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、幼児教育に関する講演会についてですが、2月5日午後7時より市民芸術小ホールにおきまして、白梅学園大学学長の汐見稔幸氏を講師としてお招きして開催いたしました。当日は、夜間にも関わらず、保育・幼稚園関係者及び市民の皆様をはじめ263名もの方々にご参加いただき、好評のうちに終えることができました。乳幼児期からの幼児教育や「非認知能力」の重要性についてご講演いただきました。

今後、国立市におきましても平成30年度（2018年度）から幼児教育に対する新たな取組みを保育園・幼稚園などの関係者の皆様のご理解、ご協力を得ながら進めてまいります。

それでは、12月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

職員定数及び時間外勤務時間数の適正化に向けた取り組みについてですが、他市と比較して高い数値となっている職員定数及び時間外勤務時間数の適正化に向けて庁内で検討を重ねてまいりました。その結果、数値目標及び具体的な取り組みを示した「職員定数及び時間外勤務時間数の適正化計画」を策定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、行政管理部関係です。

国立市消防出初式についてですが、1月7日に谷保第三公園において開催いたしました。

当日は、国立市消防団、自主防災組織、立川消防少年団をはじめ、国立第三中学校の吹奏楽部にもご参加をいただき、盛大に開催することができました。

ご協力、ご参加をいただきました皆様に感謝申し上げます。

次に、時間外勤務の抑制に向けた取り組みについてですが、副市長を中心に、時間外勤務の多い10課を対象にヒアリングを実施いたしました。

また、1月には全課長宛てに長時間の時間外勤務を抑制するよう通知を行い、時間外勤務の削減に努めてまいりました。今後、更なる時間外勤務の適正化に向け、取り組みを強化してまいります。

次に、健康福祉部関係です。

国立市第二次地域福祉計画についてですが、国立市地域福祉計画策定委員会より2月13日に「誰もがあたりまえに暮らせるまちをつくる」ことを基本理念とした国立市第二次地域福祉計画（案）の答申をいただきました。

いただいた答申をもとに庁内組織である国立市地域福祉計画推進本部において議論し、計画として決定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、国立市しょうがいしゃ計画についてですが、国立市しょうがいしゃ計画策定委員会より2月14日に「しょうがいのある人があたりまえに暮らすまちにするための、市民誰もがあたりまえに暮らすまち・国立市の実現」を基本理念とした国立市しょうがいしゃ計画（案）の答申をいただきました。

いただいた答申をもとに庁内組織である国立市地域福祉計

画推進本部において議論し、計画として決定いたしました。

また、第5期国立市しょうがい福祉計画並びに第1期国立市しょうがい児福祉計画については、国立市しょうがいしゃ計画及び国立市第二次地域福祉計画と調和を保つよう、国立市心身しょうがい者（児）自立支援協議会の意見聴取等を経て一体的に策定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

次に、国立市地域包括ケア計画についてですが、本計画は介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画を一体のものとして策定を進めており、介護保険運営協議会より1月16日に計画案の答申をいただきました。その後、計画案についてのパブリックコメントを実施し、いただいたご意見を踏まえ、本計画の策定を進めてまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会に報告させていただきます。

また、併せて本定例会に関連する介護保険条例の一部を改正する条例案を提出させていただいておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、子ども家庭部関係です。

待機児童対策の進捗についてですが、プロポーザル方式により3地域の保育園新設の事業者を募集し、昨年12月から選定審査を進めてまいりました。1月18日に北3丁目の都有地及び中2丁目の都有地について、それぞれ事業者となる社会福祉法人を選定いたしました。また、谷保駅周辺地域につきましても、審査の結果合格点に達しなかったため、選定しないことといたしました。選定した事業者とは計画の細部の協議を始めるとともに、住民説明会を開始しております。

なお、詳細につきましては、本定例会中の福祉保険委員会で報告させていただきます。

次に、生活環境部関係です。

くにたちベンチ事業についてですが、平成29年度（2017年度）は市制施行50周年記念事業の一環として実施し、11基のベンチをご寄付いただきました。メッセージプレートに想いのこもったフレーズを刻んでいただき、昨年12月に大学通り緑地帯や市内の公園に設置いたしました。市民の皆様の憩いの場所となることを期待しています。

次に、年未年始のごみ収集についてですが、家庭ごみ有料

化後初めての年末年始となり、収集の遅れなどの混乱を予想しておりましたが、市民の皆さまによるごみ減量と適正な排出のご協力により、例年よりスムーズに収集することができました。この場をお借りして市民の皆様に御礼申し上げます。

次に、クリスマスタキシード企画についてですが、市内商店街の有志35店舗において、クリスマス期間中にタキシード姿で来客対応する活性化イベントが行われました。市役所の窓口でも職員が蝶ネクタイ着用で来庁者に対応し、市内活性化に向けた協働イベントを実施いたしました。

次に、都市整備部関係です。

都市計画マスタープランの改訂についてですが、2月7日から10日にかけて市内3カ所の会場にて第2次改訂版原案に対する説明会を開催いたしました。また、2月5日から26日までの期間でパブリックコメントを実施しております。いただいたご意見を踏まえ、東京都と協議を行いながら、都市計画マスタープラン第2次改訂を進めてまいります。

次に、国立市富士見台地域まちづくりビジョンについてですが、平成29年第3回定例会にて報告いたしましたビジョン

案に関するパブリックコメントを昨年10月5日から26日にかけて実施いたしました。いただいたご意見を踏まえて庁内で検討を進め、「国立市富士見台地域まちづくりビジョン」を策定いたしました。

今後はビジョン実現のため、地域の課題をより明確にし、市民や地域団体、UR都市機構等の関係者と連携しながら、富士見台地域のまちづくりを進めてまいります。

次に、南部地域における道路整備事業についてですが、市道の拡幅整備を進めるため、国立市南部地域整備基本計画でお示ししている10年間の優先整備路線のうち、「市道南第33号線」の対象区間の整備が昨年12月に完了いたしました。今後も引き続き、計画的に南部地域における道路整備事業を進めてまいります。

次に、くにたちマルシェについてですが、昨年12月10日に谷保第三公園を会場に、農家と市民がつながるマーケットイベントとして、地元農産物や花の直売、飲食店の出店、バンド演奏など各種イベントを開催し、多くの市民の皆様にご来場いただきました。

次に、教育委員会関係です。

成人式についてですが、1月8日にくにたち市民総合体育館において実施し、新成人対象者のおよそ54%、453名のご参加をいただきました。

次に、学校施設の更新についてですが、2月20日に開催された教育委員会定例会において、市立小中学校の屋内運動場、プール及び特別教室棟を含む校舎を対象とする学校施設全体の更新に当たっての基本的な考え方を定めた国立市学校施設整備基本方針を決定いたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、新給食センターの整備に向けた取り組みについてですが、地権者との協議を進めてまいりました用地の確保に関し、この度、協議がおおむね整いました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

終わりに、本定例会には、平成30年度国立市一般会計予算案等28議案を提出させていただいておりますが、職員の給与

に関する条例の一部を改正する条例案及び関連する補正予算案等9議案につきましては、準備が整いしだい追加議案として提出させていただきます。また、国立市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例案等2議案につきましては、国会の審議の状況等により、追って提出させていただきます。さらに、小学校非構造部材耐震化工事に係る国の補助金が内定したこと及び労務単価の改定に伴い、平成30年度国立市一般会計補正予算（第1号）案等2議案を提出させていただく可能性があります。

なお、国立市教育委員会委員の任命に伴う同意等人事案件3件につきましても、準備が整いしだい追加議案として提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成30年（2018年）2月26日

国立市長 永見 理夫